

受付システム 運用操作

目次

I.ソフトの起動・終了設定 /メイン画面説明	2
II.システム設定	
1. 設定変更	3
2. 処方箋 ID 認識範囲調整	4
III.操作方法	
1. コピー機能を使用しない	6
2. コピー機能を使用する	7
IV.患者コメント機能	10
V.新患者アンケート印刷機能	10

1.ソフトの起動・終了 /メイン画面説明

【起動】



受付ソフトがインストールされているパソコンで、このアイコンをダブルクリックするとソフトが起動します。

病院ごとの処方箋 ID の位置を認識するには、スキャン前にこちらで設定してある病院を選択します。

ボタンの無い箇所でマウスを右クリックすると設定ボタンが現れます。初期設定はここから行います。
 →設定変更 ()
 →患者マスタ ()
 →認識範囲調整 ()
 ※上記以外の設定をさわることはありません。
 又、通常、初期設定後に患者マスタ以外を開くことはありません。

当日スキャンしたデータ履歴を表示。
 Time : 受付時間 (スキャンした時間)
 ID : 患者 ID (認識した処方箋 ID)
 枚数 : 処方箋枚数
 <表示色>
 白…指定時間表示した処方箋
 黄…まだ表示していない処方箋
 赤…現在表示中の処方箋

Time	ID	枚数	受付時間
18:15:03	55690	2	11:21:39
18:12:35	77780	1	から
18:12:25	unknown	1	18:15:03
18:11:50	55678	1	患者ID
18:11:35	unknown	1	
18:09:37	00995	1	データ検索
18:04:36	44789	1	条件クリア
18:04:23	11109	1	
17:58:33	00002	1	自動スキャン
17:58:22	34567	1	手動スキャン
17:45:25	112507	1	F8:新患者
17:45:13	00053	1	F12:印刷
17:42:48	33790	1	データ数
17:42:37	33109	1	21
17:41:41	unknown	1	終了
17:41:30	45678	1	
17:40:12	19078	1	
17:38:51	unknown	1	
17:37:19	22368	1	
17:35:43	00678	1	
11:21:39	01231	1	

※受付システム作動中は常にパソコン画面上に立ち上がった状態になります。

【終了】

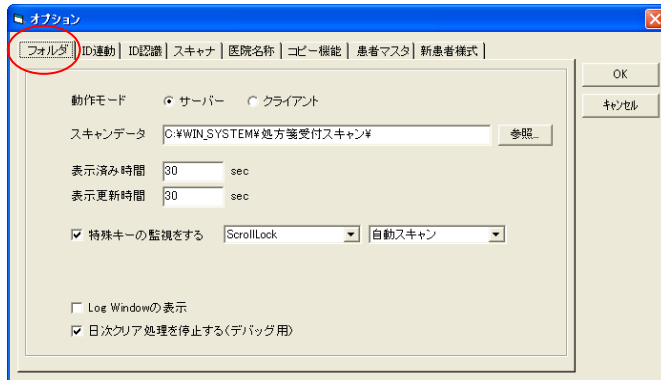
終了 ボタンを押して終了します。

II.システム設定

1.設定変更

⇒ボタンの無い箇所でマウスを右クリックすると、右の「設定変更」画面を開けます。

■フォルダ



動作モード：スキャナが繋がっているパソコンに入れている分はサーバーを選択。別のパソコンで処方箋イメージを見る時はクライアントを選択します。

スキャンデータ：スキャンした処方箋イメージを保存する場所を選択します。デフォルトの状態、C:フォルダの中に処方箋受付スキャンというフォルダが自動で作成されます。変更しない限りはデフォルト設定のままにしておきます。

表示済み（更新）時間：

特殊キーの監視をする：[PrintScreen][ScrollLock][Pause/Break]キーで、受付システムの操作をできるようにします。

アクティブ・・・受付システムがパソコン画面1番上に上がってきます。

自動スキャン・・・自動でスキャンをします。

手動スキャン・・・手動スキャン画面を開きます。

非アクティブ（旧方式）・・・

Log Windowの表示：通常チェックは付きません。無視して下さい。

日時クリア処理を停止する（デバック用）：通常チェックは付きません。無視して下さい。

■ I D 連動

オプション

フォルダ | ID連動 | ID認識 | スキャナ | 医院名称 | コピー機能 | 患者マスタ | 新患者様式

選択している処方箋の患者IDを、別のアプリケーションに送信する

No.1 ウィンドウタイトル

No.1 送信手順

No.2 ウィンドウタイトル

No.2 送信手順

患者IDは、[ID]とします。その他の文字は、そのまま送信します。

OK
キャンセル

選択している処方箋の患者 ID を、別のアプリケーションに送信する：

通常チェックは付きません。EM 連動の場合のみチェックを付けます。

■ I D 認識

オプション

フォルダ | ID連動 | ID認識 | スキャナ | 医院名称 | コピー機能 | 患者マスタ | 新患者様式

桁以下を有効とする

桁のみを有効とする

桁以上を有効とする

パターン指定

正規表現に対応しています(?:任意の1文字 *:任意の文字列 #:任意の数字 など)

数字 (0~9) 数字 (0~9)

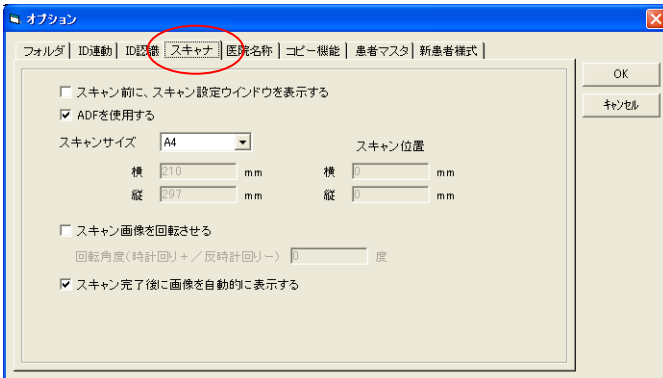
認識種別 英字 (a~z と A~Z) 使用文字 英字 (a~z と A~Z)

記号 (- . : など) 記号 (- . : など)

OK
キャンセル

1 桁以上を有効とするにしておいて、全病院の処方箋 ID に対応させます。

■ スキャナ



スキャン前に、スキャン設定ウインドウを表示する：通常チェックは付きません。
無視して下さい。

ADFを使用する：基本設定ではチェック付けます。

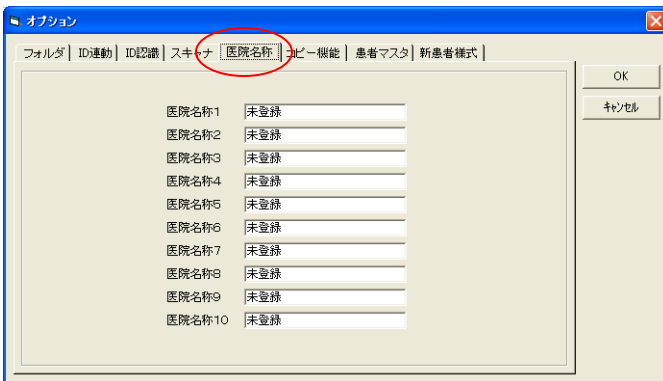
スキャンサイズ：基本はA4用紙を選択します。

スキャン画像を反転させる：スキャンした処方箋を反転して表示します。

使用用途に合わせてチェックを付けます。

スキャン完了後に画像を自動的に表示する：スキャンした処方箋をスキャン後すぐにパソコン画面上に表示します。

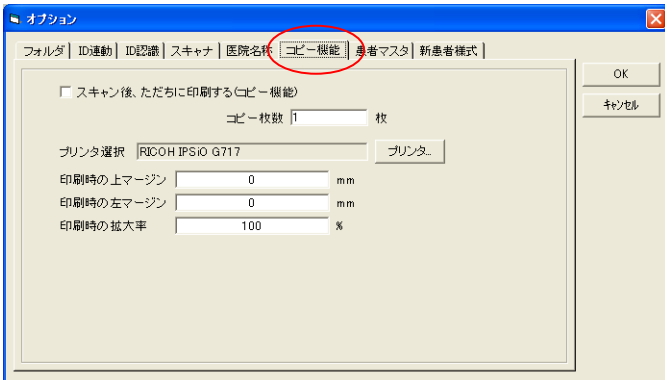
■ 医院名称



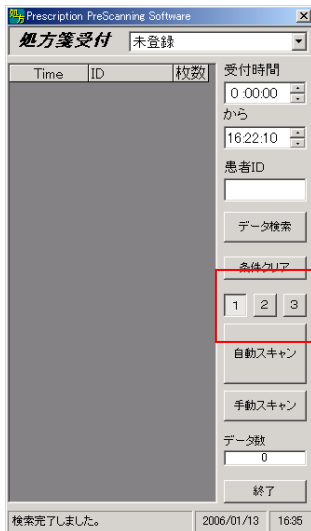
病院ごとにIDの位置などを設定できます。

※基本的には、現段階の受付システムではID検索以外にIDは必要ありません。よって設定する必要はありません。

■コピー機能



スキャン後、ただちに印刷する(コピー機能)：スキャンした処方箋をただちに印刷します。



チェックを付けると、1～3枚の印刷ができるボタンが現れます。

プリンタ選択：プリンタを参照に処方箋コピーを印刷するプリンタを指定します。

印刷時の上マージン：コピー処方箋の用紙上隅からの印刷開始位置を設定できます。

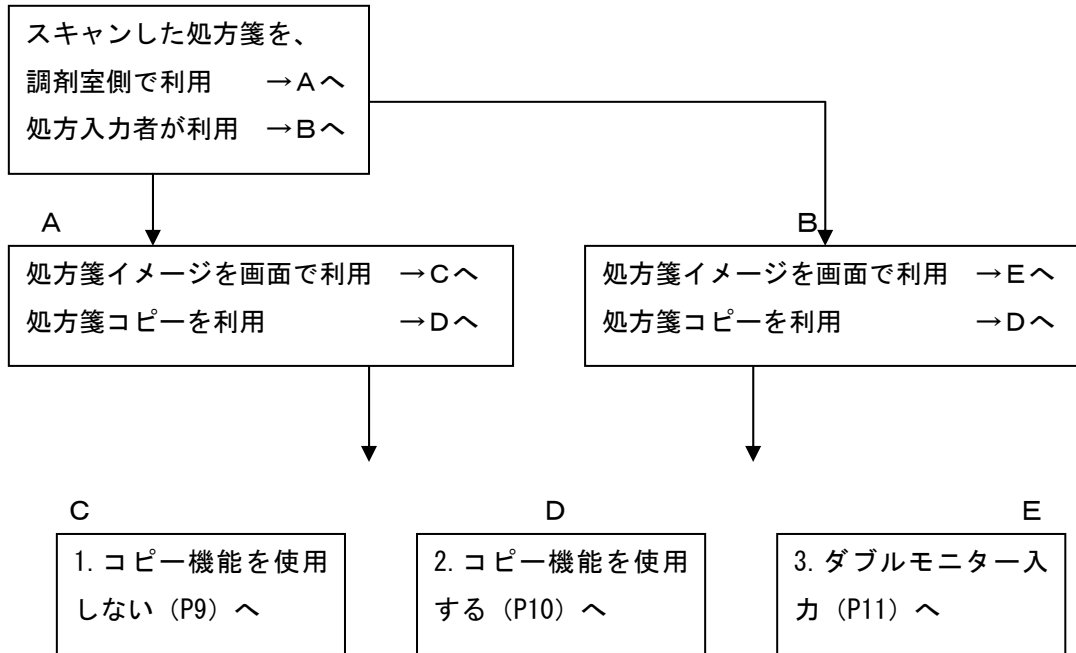
印刷時の左マージン：コピー処方箋の用紙左隅からの印刷開始位置を設定できます。

印刷時の拡大率：コピー処方箋の印刷倍率を設定できます。

III.操作方法

下記フローチャートから薬局様のご使用方法を選択します。

スタート



1.コピー機能を使用しない

〔Enter〕を押したら自動スキャンを行います。

〔F1〕を押したら手動スキャン画面が現れます。そこで〔Enter〕を押したらスキャンを行う。

実用例1 処方箋を受け取ったら、入力者に原本、調剤室に1枚、一包化作成者に1枚のコピーを作成。

特殊キーの監視：〔PrintScreen〕＋アクティブ

〔PrintScreen〕を押したら、レセコン画面より前に受付システムが上がってきます。

そこで〔Enter〕を押したら、スキャンを行い、設定枚数のコピーを印刷する。

※〔PrintScreen〕を再度押してもレセコン画面には戻りません。

〔F1〕を押すと手動スキャンになり、〔F2〕を押すと2枚印刷になり、〔F3〕を押すと3枚印刷になる。

実用例2

特殊キーの監視：〔PrintScreen〕＋自動スキャン

〔PrintScreen〕を押した時点でスキャンをし、設定枚数のコピーを印刷する。

※2枚、3枚の印刷はマウスからしか出来ません。

実用例3

特殊キーの監視：〔PrintScreen〕＋手動スキャン

〔PrintScreen〕を押した時点で手動スキャン画面が上がってきます。

2.コピー機能を使用する

P6「スキャン後、ただちに印刷する（コピー機能）」の設定が必要です。

〔Enter〕を押したら自動スキャンを行い、設定枚数のコピーを印刷する。

〔F1〕を押したら手動スキャン画面が現れる。そこで〔Enter〕を押したらスキャンを行い、設定枚数のコピーを印刷する。（通常1枚だけのコピーなら〔Enter〕のみの使用でよい）

〔F2〕を押したら2枚印刷する設定になるので、そのまま〔Enter〕を押したらコピーが2枚印刷される。ここから印刷枚数を変更して印刷をしても、次回はデフォルト枚数に戻る。

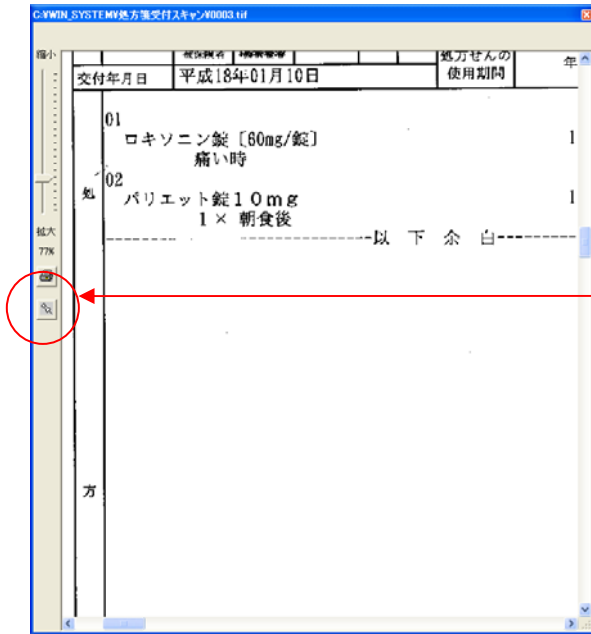
〔F3〕を押したら3枚印刷する設定になるので、そのまま〔Enter〕を押したらコピーが3枚印刷される。ここから印刷枚数を変更して印刷をしても、次回はデフォルト枚数に戻る。

誤ってF2（2枚）、F3（3枚）を押してしまったら、1枚で良かった時にマウスでないと1枚の印刷に戻すことが出来ません。

3.ダブルモニター入力

〔Enter〕を押したら自動スキャンを行う。

◎処方箋イメージの見方



縮小・拡大、上下・左右移動で見やすいサイズに調整したら、ここをクリックするとそのサイズがデフォルトサイズとなります。

IV.患者コメント機能

受付スキャン時に患者 ID を打ち込めば、コピー処方箋に、事前に設定しておいたコメントを印刷することができます。

患者マスタの内容を処方箋に印字することが可能です。

The screenshot shows the '患者情報' (Patient Information) window with the '処方箋受付' (Prescription Reception) tab active. It includes search fields for patient ID, name, and birth date, along with search and clear buttons. A table lists patient records with columns for ID, name, birth date, and comment. A detailed view on the right shows the selected patient's information and a comment field.

患者ID	患者氏名	生年月日	コメント
11111111	テスト 患者	S190831	
12345678	患者コメント テスト	S200303	レセコンのコメント1行目に入力し
22222222	社保 乳幼児	H171111	
33333333	社保 母子	H111111	
44444444	社保 障害	H111111	
55555555	国保 母子	H011013	
66666666	国保 障害	H011013	
77777777	国保 乳幼児	H181013	
88888888	国老 九障害	T010905	
99999999	国老 七障害	T010905	

設定方法は、患者マスタから表示位置を設定し、印字します。

The screenshot shows the 'オプション' (Options) dialog box with the '患者マスタ' (Patient Master) tab selected. It contains a checkbox for '患者マスタのコメントを表示・印刷する' (Display and print patient master comments). Below are input fields for vertical and horizontal display/printing positions, both set to 0 mm. A font selection section shows 'MS Pゴシック' as the selected font.

印字数は 50 文字程度です。

V.新患者アンケート印刷機能

認識した患者 ID が、患者マスターに登録が無い場合に新患者と判断して、処方箋コピーと別に新患者アンケートをプリンタから印刷できます。

ただし、OfficeWordが入っていることが前提となります。